

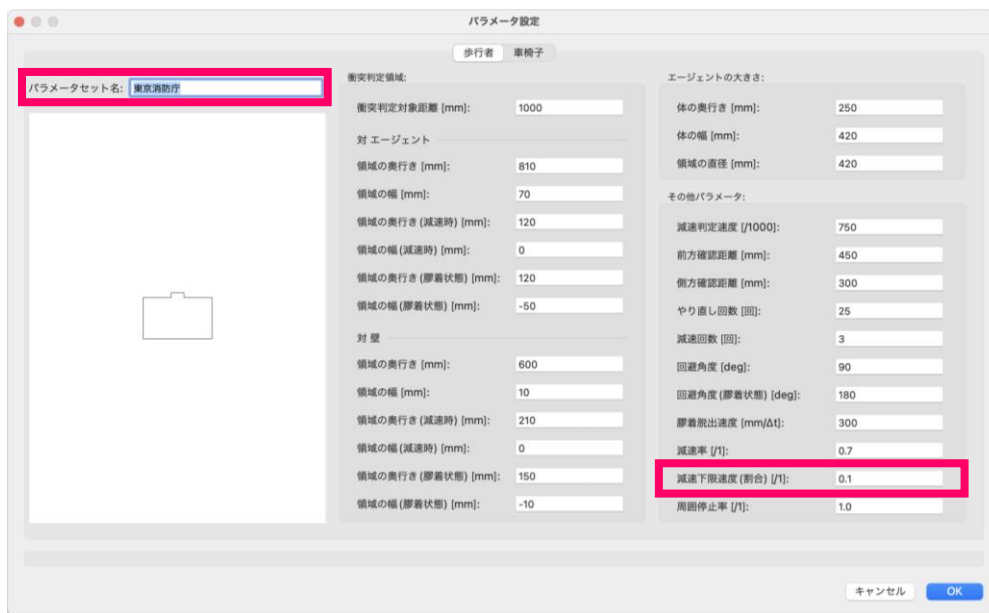
SimTread（シムトレッド）を使用して基準の特例等を申請する際に必要な添付図書

- (1) 使用したシミュレーションソフトが確認できる図書
- (2) シミュレーションの解析において使用した平面図
- (3) 各種パラメータの設定条件が確認できる図書

ア パラメータ設定画面のスクリーンショット

- 「パラメーターセット名」を「東京消防庁」としてください。
- 「減速下限速度（割合）」を0.1に変更してください（デフォルトは0.5）。

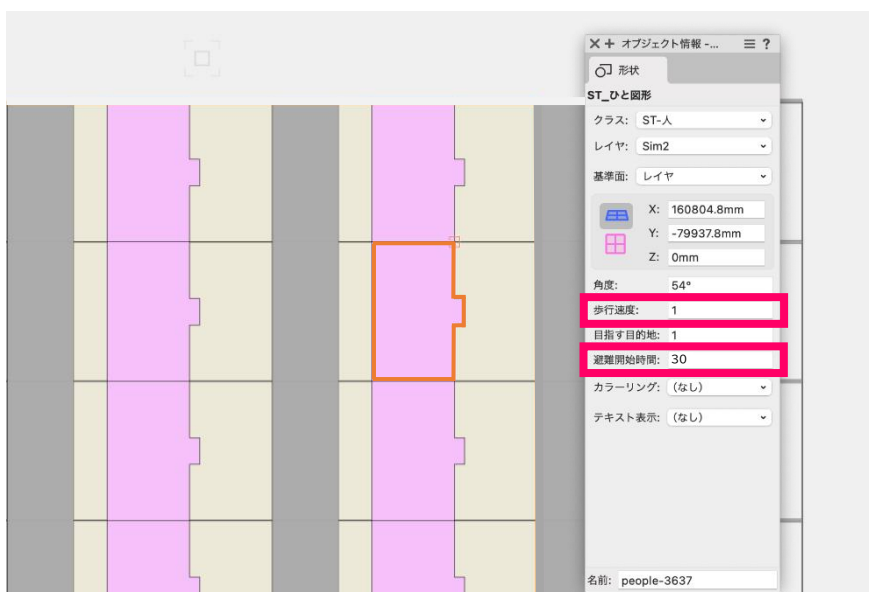
（例）



イ 人図形のオブジェクト情報画面のスクリーンショット

- 「歩行速度」を1 (m/s)に変更してください（デフォルトは1.2(m/s)）。
- 「避難開始時間」を(4)で算定した避難開始時間に変更してください（デフォルトは0 (秒)）。

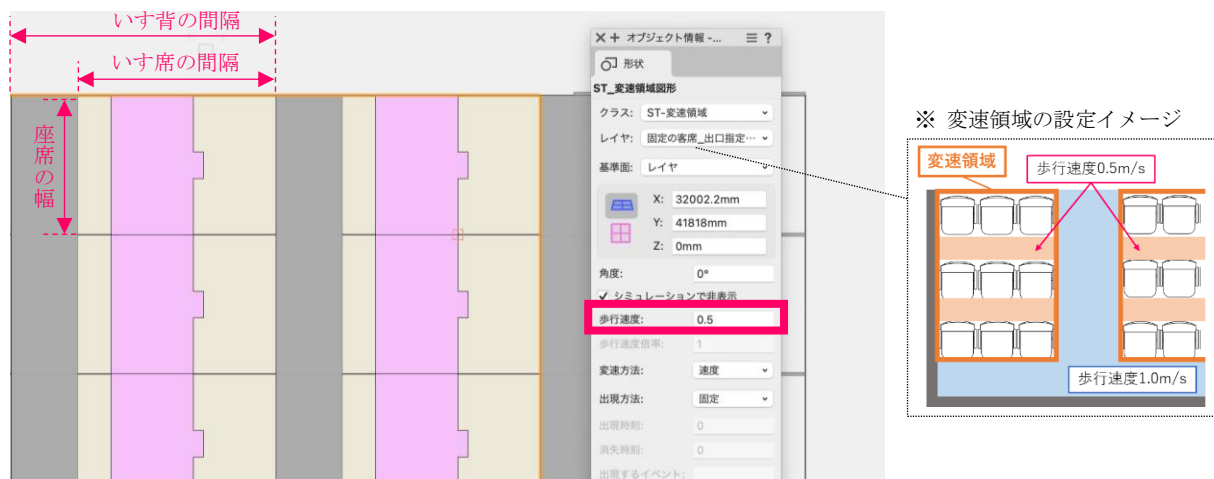
（例）



ウ 変速領域図形のオブジェクト情報画面のスクリーンショット

- いす席が前後に並ぶ部分は「変速領域」とし、「歩行速度」を 0.5(m/s)に設定してください。
- シミュレーションの仕様上、「いす席の間隔」を一定以下にすると人図形が移動できなくなる場合があります。いす席の配置については、「いす背の間隔」と「座席の幅」が再現されていれば、「いす席の間隔」は再現されていなくても避難完了時間の算定上支障ありません。

(例)



(4) 避難開始時間及び避難限界時間の算定が確認できる図書

- 算定方法は以下のいずれかとし、避難開始時間と避難限界時間の算定には同一の算定方法を使用してください。
- ア 建基令第 128 条の 7 第 2 項の「区画避難安全性能」を有する区画部分については、その性能を有することを確認するために用いた算定方法
- イ 建基令第 129 条第 2 項の「階避難安全性能」を有する階については、その性能を有することを確認するために用いた算定方法
- ウ 新・建築防災計画指針（平成 8 年 11 月 20 日財団法人日本建築センター発行）第Ⅱ部第 5 章 5-4「避難計算」に掲載されている算定方法
- エ BRI2002 二層ゾーン建物内煙流動モデルと予測計算プログラム（社団法人建築研究振興協会発行）を用いる場合は、別記 2 による算定方法
- オ アからエと同等以上の信頼性で予測できる算定方法

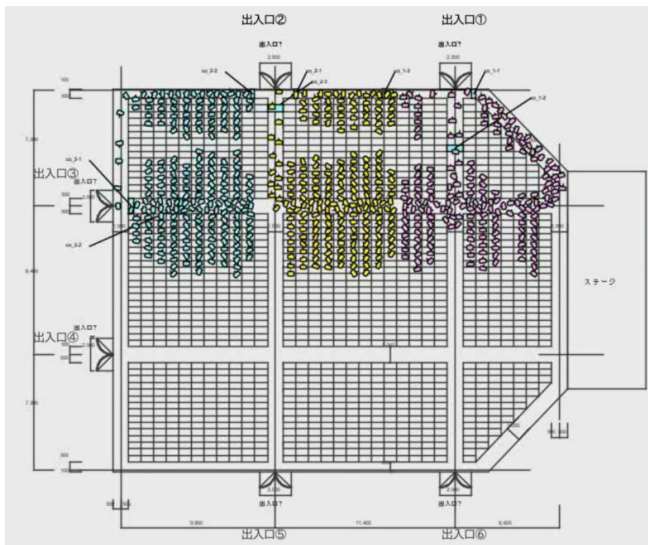
(5) 避難完了時間の算定過程が確認できる図書

- ア 解析動画の再生前（0 秒時点）のスクリーンショット
- イ 解析動画の避難開始時点のスクリーンショット
- ウ 解析動画をおよそ 10 分割した各時点のスクリーンショット
- エ 解析動画の避難完了時点のスクリーンショット
- 経過時間及び残人数もスクリーンショットに含めてください。
- 避難完了時間及び避難限界時間を「基準の特例等適用申請書」の「申請事項及び理由等」の欄にも記入してください。

(6) エリアごとに出入口を指定する避難誘導計画等を策定する場合は、当該計画が確認できる図書

➤ この場合は、人図形をエリアごとに色分けした上で解析してください。

(色分けの例)



ピンク色エリアの人は出入口①、黄色エリアの人は出入口②、水色エリアの人は出入口③を使用して避難するように避難誘導計画を策定した場合